

平成 29 年度第 9 回（169 回）

清瀬市まちづくり委員会議事要旨

日 時：平成 30 年 4 月 23 日午前 10 時から

場 所：アミュービル4階 アイレック 会議室 1、2

出席者：後藤清、赤川都、中村京子、冨田ひろ子、小寺喜裕、小苺米清弘、加藤カツエ、有戸英明、菊谷多恵、木元祥恭、勅使河原功治、畑中卓純、石崎勇仁、景山剛治、奥澤礼子、戸口静江

事務局（市民協働係長）

欠席者：原弘美、齊藤忠之、浅見良子、阿部由紀子

<配布資料>

- 1 平成 29 年度第 9 回清瀬市まちづくり委員会次第
- 2 平成 29 年度提言書案
- 3 第 15 回まちづくりフォーラム次第
- 4 まちづくりフォーラム配置図
- 5 平成 28 年度まちづくりフォーラム資料（市長への提言）
- 6 平成 28 年度まちづくりフォーラム資料（市民からの提案及び回答）

1 開会

2 前回の確認

委員長：議事要旨の確認にうつる。意見等はあるか。無いようなら了承とする。

<委員 了承>

3 提案の審議

委員長：最後の委員会である。5月19日のフォーラムに向けて審議していきたい。小委員会で話し合わせられた提言書を確認してもらいたい。

<各委員で資料の確認>

委員長：気が付いた点があれば意見願う。

委員：3Pの3に記載がある一斉メールは今までに配信されていたのか。

委員長：限られた人への配信はあったが幅広くはない。また、内容が重くないようにと記載するのは個人情報等の記載はやめようという意図である。

事務局：委員長の発言にあったように「個人情報等を配慮した」という文言を入れた方がいいのか。

委員：「重たい内容」だと幅広く捉えてしまうので、「個人情報の関係」を入れた方がいいと思う。

委員：「メールに記載する内容は個人情報の問題もあり検討が必要である」とした方がいいと思う。

<委員 了承>

委員：5 Pに“きらり”シンボルマークが入っているが、きらりのマークが浸透しているかわからない。もう少し市民に浸透するようにした方がいいと思う。

委員長：市の発行物には多く入っているので市民には浸透していると感じる。今回の提言書のどこかに“きらり”のシンボルマークをもう一つ入れるということではいかがか。

<委員 了承>

委員：3 Pの5の防災無線について「それなりの準備が必要」とあるが準備とは何か。

委員長：規則等である。

事務局：防災無線を使用したら解決するまで職員が常駐しないといけない。それに対する準備である。清瀬としては過去に見守りの際に防災無線を使っていたが、防災だけに特化していきたいという経緯もある。

委員：それでは「手続き」という表現に変更するのはいかがか。

<委員 了承>

委員：3 Pの9は「単身世帯の人からの協力が必要となる」とあるが1人暮らしの高齢者にも登録してもらおうということか。

委員：清瀬の半分は単身者である。ここでいう、単身者は高齢の1人暮らしでなく、若者も含めた単身世帯である。

委員：では、「協力が必要」となっているが「協力も必要」の方がいいのではないか。

<委員 了承>

委員：構成上、気になるのは4 Pと6 Pのどちらに提言書の主体があるのか。4 Pと6 Pはどちらが主体でどちらが補足なのかわかるようにした方がよい。5 Pの図も非常に良くなっている。

6 Pの提言のところに多くの委員から意見が出たので「情報通信技術を最大限に活用する」という内容を入れてほしい。

委員長：「情報通信技術を最大限に活用する」は新たな項目として記載した方が

よいか。

委員：そうしてほしい。

委員：4 Pの続きとして、6 Pをもってくればよいのではないか。

委員：6 Pの上の文章の扱いをどのようにするか。補注として扱えばよいのではないか。

委員：4 Pを「まちづくり委員会の提言背景」にして、6 Pの以下～のところ「4.まちづくり委員会の具体的提言」とすればよいのではないか。「以下の点を参考に進めていただきたい」は削除してほしい。

委員長：この意見でよろしいか。

<委員 了承>

事務局：「◆情報通信技術を最大限に活用する」を追加することだったが、文面はどうするか。

委員：3 Pの18を活用して説明すればよい。

委員：6 P、7 Pは表現が「です、ます」や「していただきたい」等とし、参考ではないので、「考慮してほしい」等の表現にするのがよい。

委員：3まちづくり委員会の提言背景は6 Pの上段の内容までとして、4.まちづくり委員会の具体的提言は6 Pの下段以降とする。

委員長：今まで出た意見を参考に事務局では修正してほしい。

事務局：修正したものは小委員会で確認いただきたい。

<委員長 了承>

委員長：まちづくりフォーラムの内容を話す。事務局より願う。

事務局：今回は5月19日で9時45分開始である。内容は平成29年度の審議経過報告、市長提言、来場者の審議応答及び今回で卒業される委員からの一言となっている。終了予定は11時30分である。配置は今回変更した。

委員長：役割分担が必要になってくる。司会及び審議内容等の説明を決めたい。司会は昨年も副委員長に依頼したので、今年も副委員長としたい。

<委員 了承>

<各発表者決定>

事務局：今回は、提言書とは別に説明しやすい資料を作りたいと思っていた。そこで委員にも協力いただこうと考えていた。

委員：発表も資料作成もどちらも対応できる。

<委員 了承>

委員長：フォーラムが終わり次第、委員で反省会を含んだ懇談会を考えている。出席できる方は何名か。

<懇親会に参加できるのは13人>

事務局：まちづくりフォーラムの集合時間は9時15分までに会場にきてほし

い。

<次回は5月19日（土）、9時45分より講座室1でまちづくりフォーラム開催（5月15日（火）13時30分リハーサル予定）>